九州大学

学校管理職マネジメント研修　アンケート集計結果

本稿は、平成 23 年度公開講座「学校管理職マネジメント短期研修プログラム」の受講生の皆様にご協力いただいたアンケートの結果をお示しするものです。インターネットに公開する関係上、一部の設問のみの分析となっておりますことをご了承ください。

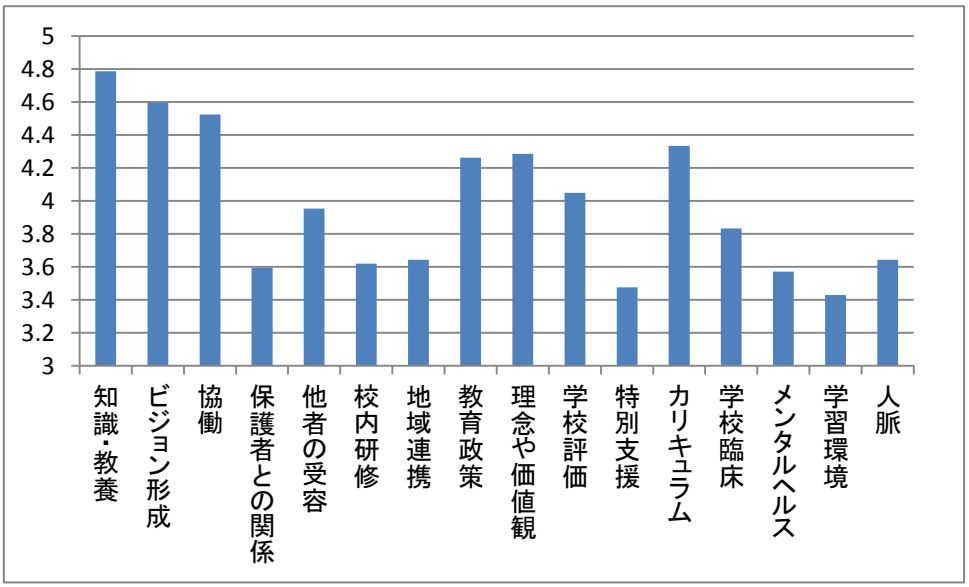
本稿の作成は、リサーチアシスタントの１名が原案を作成し、他の関係者の意見を踏まえて修正するという手順で行いました。ただし、本稿はあくまで原案作成に携わったリサーチアシスタントの個人的見解を示すにすぎず、事務局の公式見解とは何ら関係のないものであることを付言いたします。

アンケートの概要

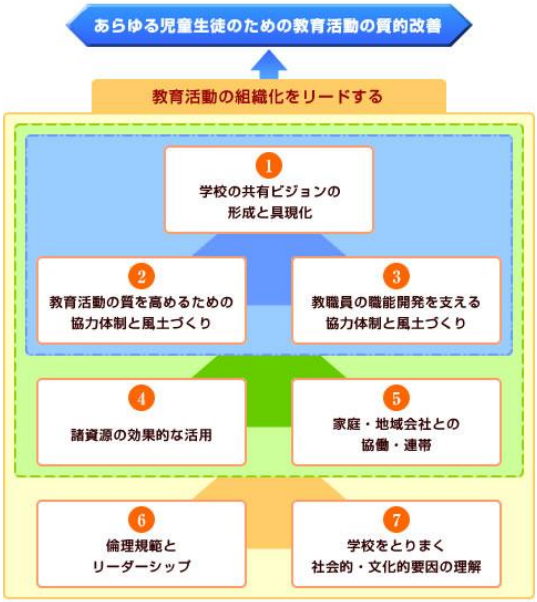
アンケートの実施日は平成 23 年 7 月 26 日・28 日・29 日および平成 23 年 8 月 18 日・19 日です。回答者数は、前半日程 44 名、後半日程 45 名で、出席者の全員から回答を得ました。

研修に対する期待

受講者の先生方の興味や研修に対する期待について調べる目的で、１日目の「本研修を受講する目的」に関する調査を企画いたしました。寄せられた回答の「とてもあてはまる」を 5、「まったくあてはまらない」を 1 として、各項目の平均を以下の図に示します。



研修内容に直接関係する項目で、平均値が特に高いものは、「学校のビジョンを形成する能力を身に付けるため」(4.60)、「教職員間の協働を実現する能力を身に付けるため」(4.53)、「カリキュラムの計画・立案に関する能力を高めるため」(4.33) でした。



本調査の調査項目は、日本教育経営学会が提唱する「校長の専門職基準[2009 年版]」を参照しながら、研修の時間割を踏まえて設定しています。

「校長の専門職基準」では、学校管理職に求められる資質・力量を７つの要素に分解しています。左図のように、７つの要素は階層になっています。「⑥倫理規範とリーダーシップ」・「⑦学校をとりまく社会的・文化的要因の理解」のうえに「④諸資源の効果的な活用」・「⑤家庭・地域社会との協働・連携」があり、さらにそのうえにビジョン形成をはじめとする項目①～③が成立する、という図式となります。

今回の質問項目は、

①～③に該当する項目が、ビジョン形成・協働・他者の受容・校内研修・カリキュラム・メンタルヘルス

④～⑤に該当する項目が、保護者との関係・地域連携・学校評価・学校臨床

⑥～⑦に該当する項目が、教育政策・理念や価値観・特別支援

として分析しました。

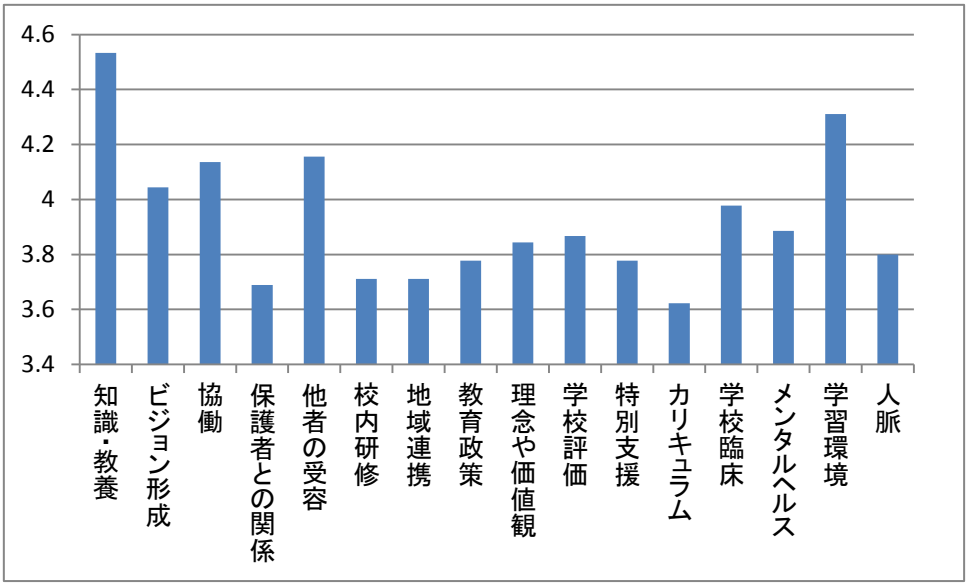
※幅広い知識・教養、人脈（研修者間のネットワーク）、職場を離れた学習環境の３項目については、昨年までの調査から引き継いだ項目です。

グループごとにみてみると、教育の組織化の最上位に位置づく①～③に該当する項目が最も多くの期待を集めている一方で、④～⑤に当てはまる項目は受講者の中での優先順位が低いように思われます。事務局としては、日常業務のなかで先生方が独自のノウハウを積み重ねておられるのではないかと考えています。

大学院人間環境学府
大学院人間環境学研究院
教育学部

研修から得られたもの

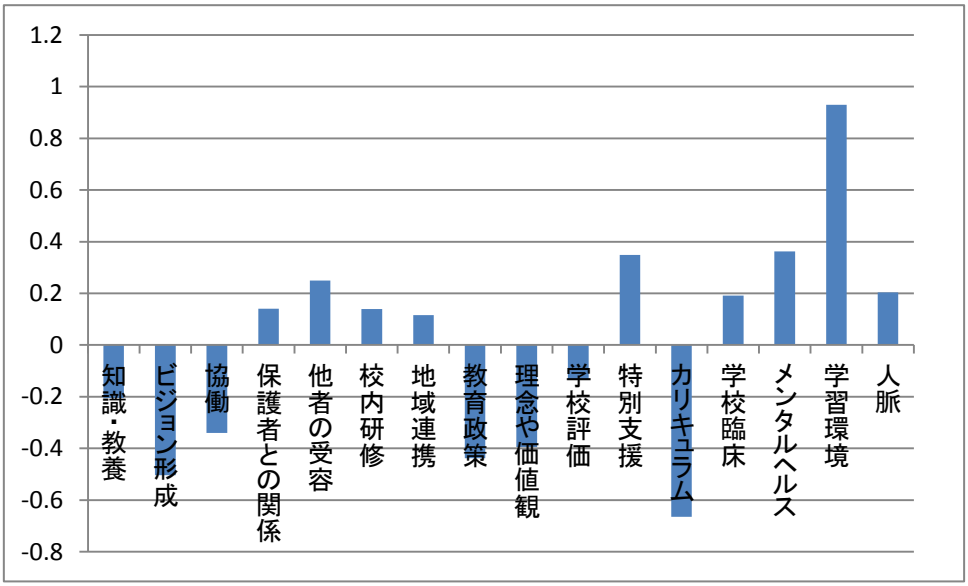
研修５日目には、上記の項目について、「研修を通してどの程度成長できましたか」という設問で尋ねました。その結果は下図のようになっております。



平均値を調整したうえで、期待度との差をとると、以下に示すような結果となります。

実践的スキルを直接的に提供する科目で高くなる傾向が大きく、それ以外の内容で低くなる傾向が読み取れますが、回答は講義を受けた印象などに左右される要素もあることから、科目内容の意義や講義展開の巧拙などを直接的に示すものではありません。

なお、両者の差が最も大きい「職場を離れた学習環境」については、実際に研修を受講することで普段の職場を離れた学習環境の意義が実感されていると考えております。



大学院人間環境学府
大学院人間環境学研究院
教育学部

さらに学ぶために

アシスタントの所属する教育法制研究室では、教育経営研究室と合同で、昨年まで両政令市教委と連携した新任校長研修のアクション・リサーチを行っておりました。「校長の専門職基準」を活用した研修は全国に先駆けて行われた取り組みであり、本年 6 月には日本教育経営学会で実践研究賞を受賞しています。本アンケートもその際の知見を参考に構成いたしました。

このプロジェクトのホームページでは、研究成果報告書の閲覧ができるほか、１週間の行動記録をレーダーチャートにできるタイムマネジメント・アプリがあります。

http://www.education.kyushu-u.ac.jp/~schoolleader/

また、「校長の専門職基準」の原文は、日本教育経営学会のホームページより無料で入手可能です。　http://jasea.sakura.ne.jp/index.html

九州教育経営学会では、学校で直面する日常的な課題への対応から、外国研究、理論研究まで幅広いテーマで研究を積み重ねています。ホームページに紀要タイトル等を載せていますので、ぜひご覧ください。

http://kaseaedu.blogspot.com/

これまでにご紹介した各種プロジェクト、学会 HP へは、教育経営･法制研究室のホームページからジャンプすることができます。

http://www.education.kyushu-u.ac.jp/~motokane/index.php?id=92

このアンケートの結果は、福岡県教育庁の担当者とも共有し、次年度の研修運営に生かして参ります。

５日間の受講、誠にありがとうございました。

平成 23 年 10 月 31 日
学校管理職マネジメント短期研修プログラム　スタッフ一同

大学院人間環境学府
大学院人間環境学研究院
教育学部